

【市内在住 18～49 歳の方対象】 若者世代を対象にした調査 結果報告書

<調査概要>

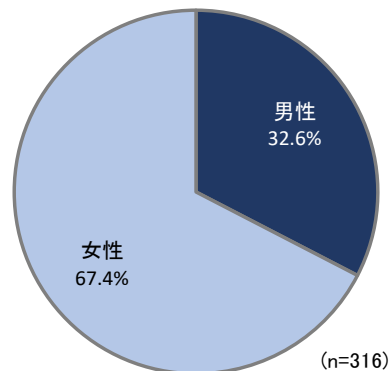
- 調査方法：ながの電子申請システムを利用したインターネット調査
- 調査期間：7月8日（水）～7月22日（水）
- 対象者：18 歳～ 49 歳 までの方（7月1日現在）
- 有効回答数：316 人

1. あなたやご家族のことについて

- 回答者の性別は「男性」が32.6%、「女性」が67.4%で女性の方が多い
- 回答者の年齢は30代が全体の43.3%、40代が26.2%を占めている
- 居住地区は「須坂」が25.0%で最も多い。「市外」在住者は15.5%となっている

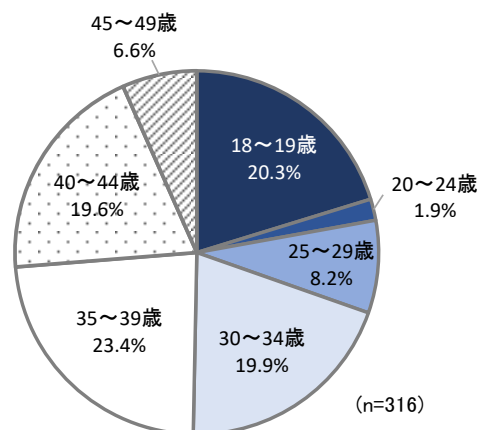
Q1 あなたの性別を選択してください。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
男性	103	32.6
女性	213	67.4
合計	316	100.0



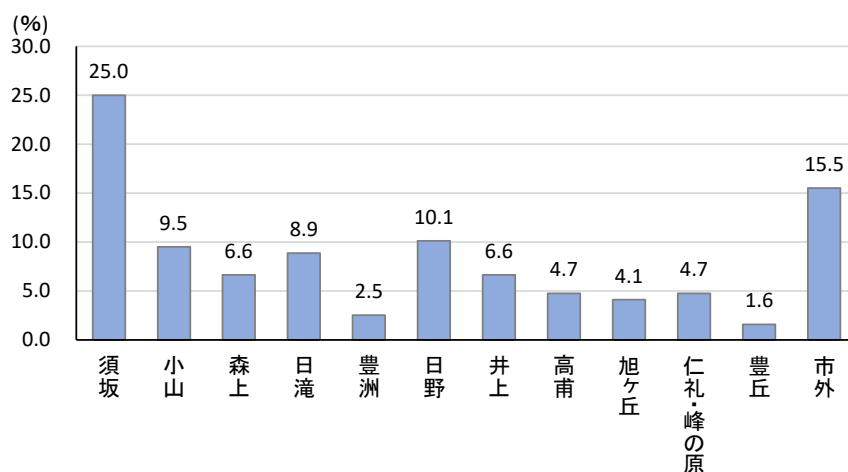
Q2 あなたの年齢を教えてください。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
18～19歳	64	20.3
20～24歳	6	1.9
25～29歳	26	8.2
30～34歳	63	19.9
35～39歳	74	23.4
40～44歳	62	19.6
45～49歳	21	6.6
合計	316	100.0



Q3 あなたの居住地区を教えてください。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
須坂	79	25.0
小山	30	9.5
森上	21	6.6
日滝	28	8.9
豊洲	8	2.5
日野	32	10.1
井上	21	6.6
高甫	15	4.7
旭ヶ丘	13	4.1
仁礼・峰の原	15	4.7
豊丘	5	1.6
市外	49	15.5
合計	316	100.0

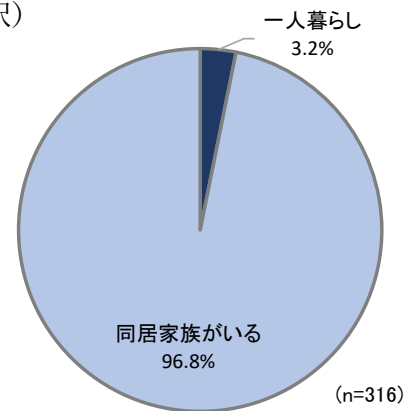


- 家族構成は「同居家族がいる」が96.8%で大半を占めており、「一人暮らし」はごくわずかである
- 現在同居している方は、「配偶者」「子ども」がそれぞれ約7割を占めている。ついで、「親」が43.3%となっている

Q4-1 あなたの家族構成について教えてください。(一つを選択)

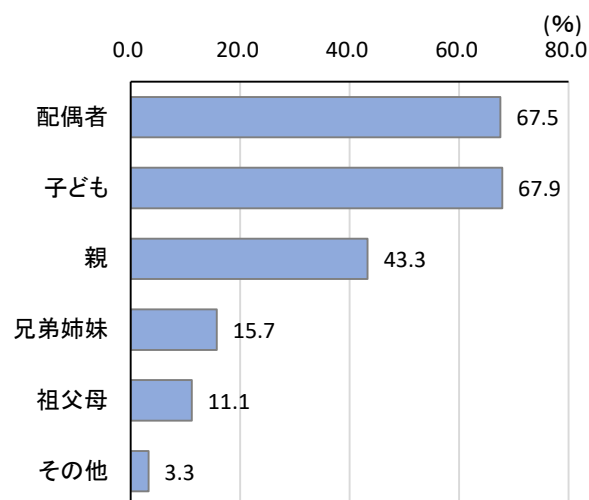
	回答数	割合(%)
一人暮らし	10	3.2
同居家族がいる	306	96.8
合計	316	100.0

※2を選択した場合は以下の項目も回答。



Q4-2 現在同居している方を全て選択してください。(あてはまるもの全てを選択)

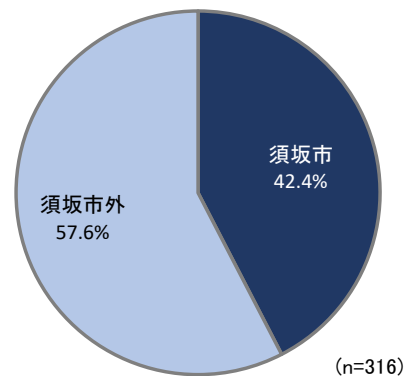
	回答数	割合(%)
配偶者	206	67.5
子ども	207	67.9
親	132	43.3
兄弟姉妹	48	15.7
祖父母	34	11.1
その他	10	3.3
合計	305	



- 出身地は、「須坂市外」が 57.6%、「須坂市」が 42.4%であり、市外出身者の方が多い
- 須坂市の居住年数は、「20 年以上」が 35.6%で最も多く、ついで「5～10 年未満」が多い

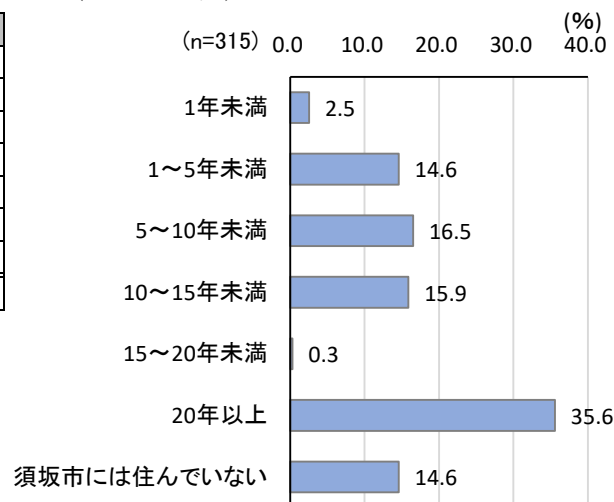
Q 5 - 1 あなたの出身地を教えてください。(一つを選択)

	回答数	割合 (%)
須坂市	134	42.4
須坂市外	182	57.6
合計	316	100.0



Q 5 - 2 須坂市の居住年数を教えてください。(一つを選択)

	回答数	割合 (%)
1 年未満	8	2.5
1～5 年未満	46	14.6
5～10 年未満	52	16.5
10～15 年未満	50	15.9
15～20 年未満	1	0.3
20 年以上	112	35.6
須坂市には住んでいない	46	14.6
合計	315	100.0

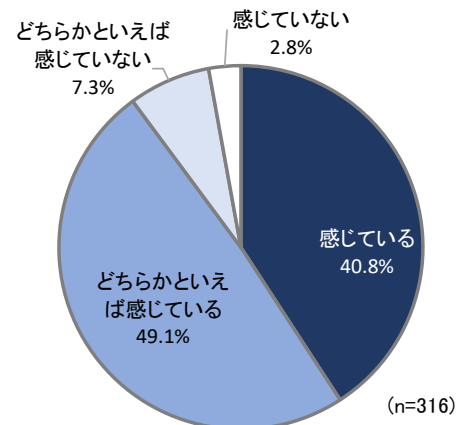


2. 須坂市での生活等について

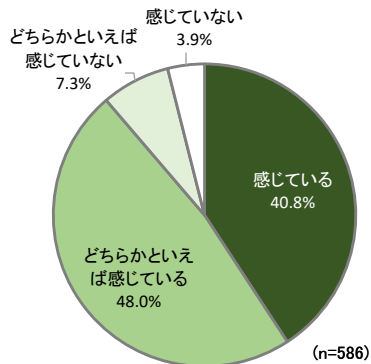
- 暮らしの中で「しあわせ」や「いきがい」を感じているかについては、「感じている」「どちらかといえば感じている」が合わせて 89.9%を占めている
- 須坂市が魅力的な地域だと思うかについては、「そう思う」「ややそう思う」合わせて 51.6%となっている

Q 6 あなたは暮らしの中で「しあわせ」や「いきがい」を感じていますか。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
感じている	129	40.8
どちらかといえば感じている	155	49.1
どちらかといえば感じていない	23	7.3
感じていない	9	2.8
合計	316	100.0

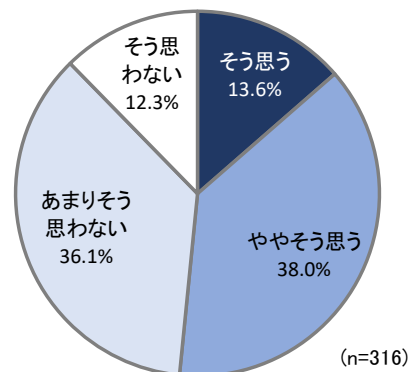


【参考】高校生アンケート結果

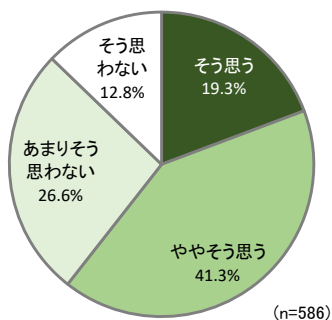


Q 7 あなたは須坂市について魅力的な地域だと思いますか。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
そう思う	43	13.6
ややそう思う	120	38.0
あまりそう思わない	114	36.1
そう思わない	39	12.3
合計	316	100.0



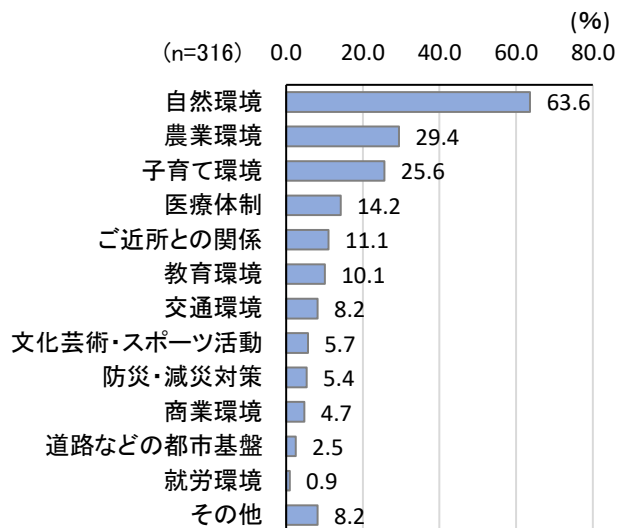
【参考】高校生アンケート結果



- 須坂市の「魅力・よいところ」については、「自然環境」が63.6%で突出して多く、ついで「農業環境」「子育て環境」の順となっている
- 須坂市の「改善を要するところ」については、「商業環境」が55.4%で最も多く、ついで「子育て環境」が多くなっている

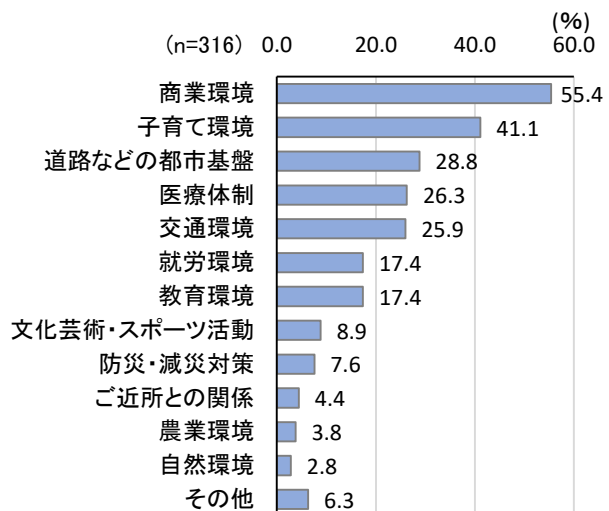
Q 8 あなたが思う須坂市の「魅力・よいところ」を選んでください。(最大3つまで選択)

	回答数	割合(%)
医療体制	45	14.2
子育て環境	81	25.6
教育環境	32	10.1
商業環境	15	4.7
農業環境	93	29.4
交通環境	26	8.2
道路などの都市基盤	8	2.5
文化芸術・スポーツ活動	18	5.7
自然環境	201	63.6
防災・減災対策	17	5.4
就労環境	3	0.9
ご近所との関係	35	11.1
その他	26	8.2
合計	316	



Q 9 あなたが思う須坂市の「改善を要するところ」について記入してください。(最大3つまで選択)

	回答数	割合(%)
医療体制	83	26.3
子育て環境	130	41.1
教育環境	55	17.4
商業環境	175	55.4
農業環境	12	3.8
交通環境	82	25.9
道路などの都市基盤	91	28.8
文化芸術・スポーツ活動	28	8.9
自然環境	9	2.8
防災・減災対策	24	7.6
就労環境	55	17.4
ご近所との関係	14	4.4
その他	20	6.3
合計	316	

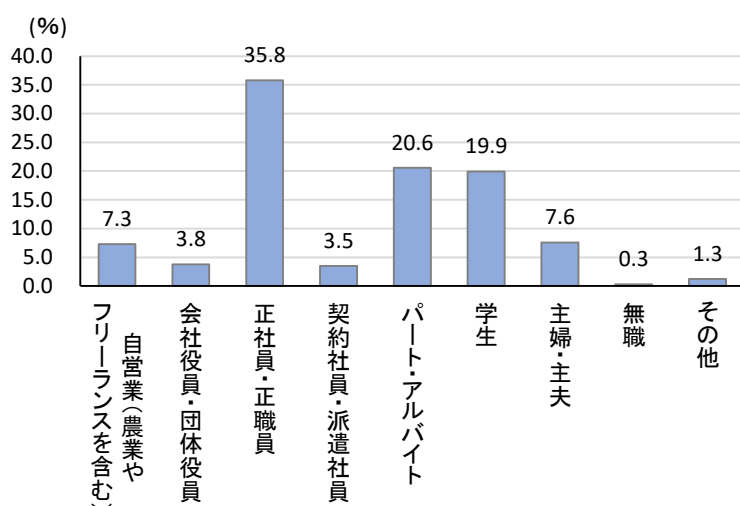


3. 就労について

- 現在の就業形態について、「正社員・正職員」が35.8%で最も多く、ついで「パート・アルバイト」「学生」の順で多くなっている

Q10 現在の就業形態について教えてください。(一つを選択)

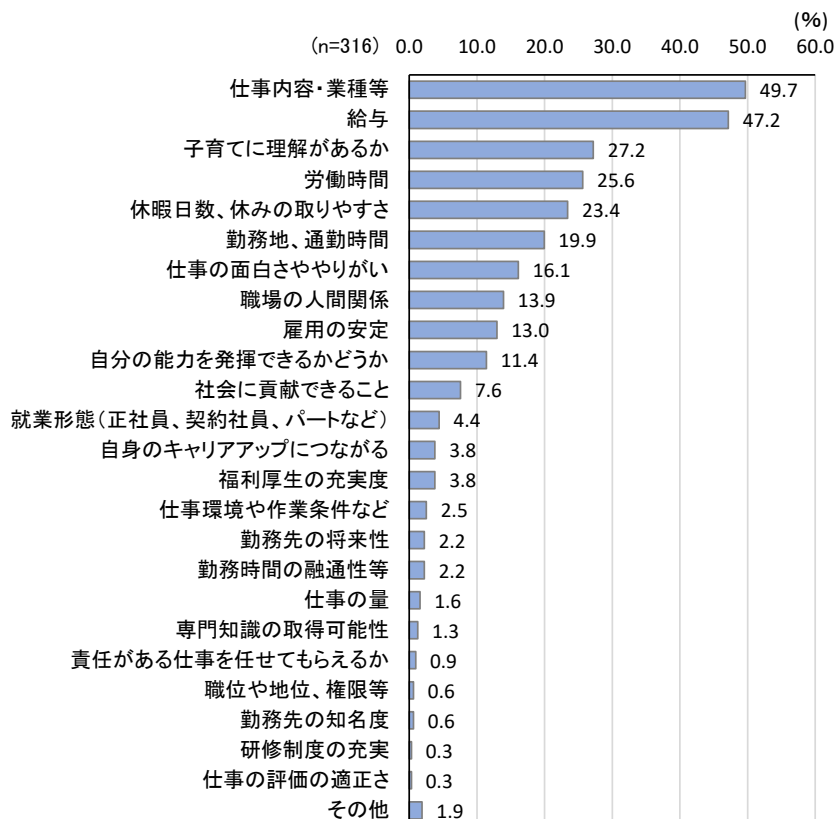
	回答数	割合(%)
自営業(農業やフリーランスを含む)	23	7.3
会社役員・団体役員	12	3.8
正社員・正職員	113	35.8
契約社員・派遣社員	11	3.5
パート・アルバイト	65	20.6
学生	63	19.9
主婦・主夫	24	7.6
無職	1	0.3
その他	4	1.3
合計	316	100.0



- 仕事を選ぶうえで重視することは、「仕事内容・業種等」が49.7%で最も多く、ついで「給与」「子育てに理解があるか」「労働時間」等が多くなっている

Q11 あなたが仕事を選ぶうえで重視すること（既に就労されている方は、現在の仕事を選ぶうえで重視したこと）は何ですか。（あてはまるもの全てを選択）

	回答数	割合(%)
仕事内容・業種等	157	49.7
給与	149	47.2
労働時間	81	25.6
勤務地、通勤時間	63	19.9
休暇日数、休みの取りやすさ	74	23.4
子育てに理解があるか	86	27.2
職場の人間関係	44	13.9
就業形態(正社員、契約社員、パートなど)	14	4.4
雇用の安定	41	13.0
仕事環境や作業条件など	8	2.5
自分の能力を発揮できるかどうか	36	11.4
仕事の量	5	1.6
福利厚生の充実度	12	3.8
勤務時間の融通性等	7	2.2
専門知識の取得可能性	4	1.3
勤務先の将来性	7	2.2
勤務先の知名度	2	0.6
仕事の評価の適正さ	1	0.3
責任がある仕事を任せてもらえるか	3	0.9
職位や地位、権限等	2	0.6
研修制度の充実	1	0.3
自身のキャリアアップにつながる	12	3.8
仕事の面白さややりがい	51	16.1
社会に貢献できること	24	7.6
その他	6	1.9
合計	316	

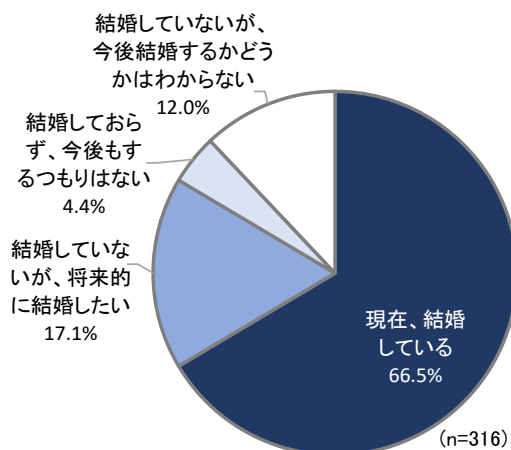


4. 結婚について

- 「現在、結婚している」が66.5%で最も多い
- 結婚時の年齢は「25～29歳」が56.2%で最も多く、ついで「30～34歳」が多い。20代までに毛婚する人が約7割を占めている
- 「共働きである」が82.9%を占めている

Q12 あなたは現在結婚していますか。(一つを選択)

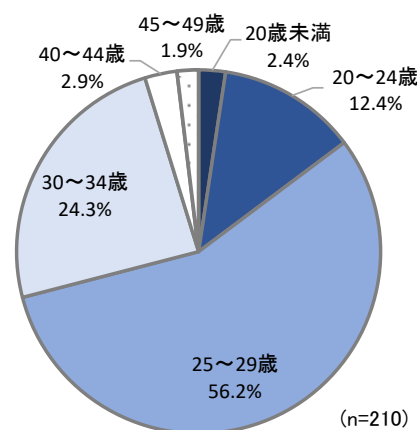
	回答数	割合(%)
現在、結婚している	210	66.5
結婚していないが、将来的に結婚したい	54	17.1
結婚しておらず、今後もしない	14	4.4
結婚していないが、今後結婚するかどうかはわからない	38	12.0
合計	316	100.0



Q13 【Q12で「1.現在、結婚している」と回答した方】

結婚時のあなたの年齢を教えてください。(一つを選択)

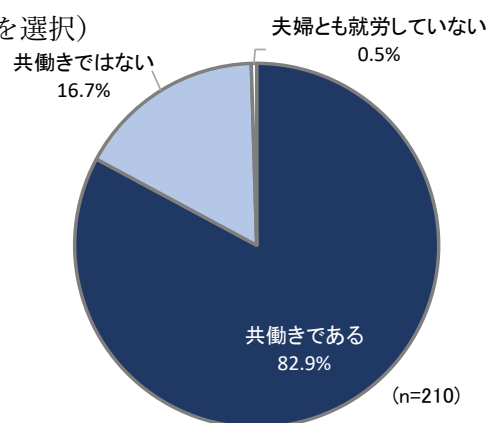
	回答数	割合(%)
20歳未満	5	2.4
20～24歳	26	12.4
25～29歳	118	56.2
30～34歳	51	24.3
40～44歳	6	2.9
45～49歳	4	1.9
合計	210	100.0



Q14 【Q12で「1.現在結婚している」と回答した方】

あなたの共働きの状況について教えてください。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
共働きである	174	82.9
共働きではない	35	16.7
夫婦とも就労していない	1	0.5
合計	210	100.0

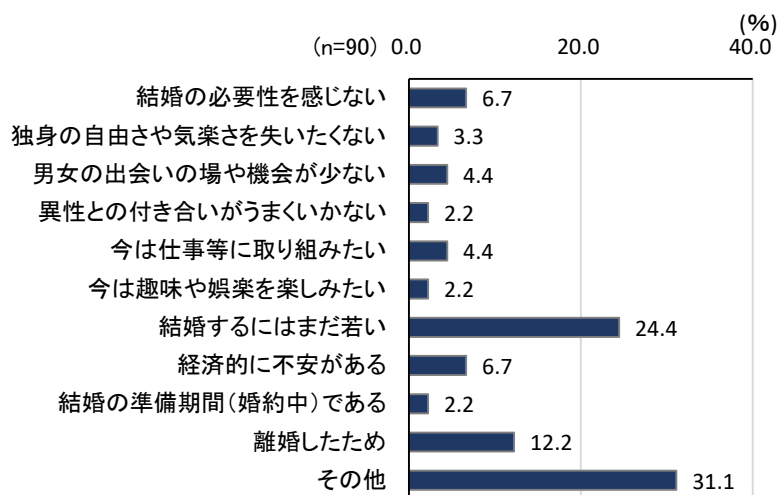


- 結婚していない理由については、「結婚するにはまだ若い」が24.4%で最も多く、ついで「離婚したため」が多くなっている
- 子どもの有無については、「いる（妊娠中を含む）」が67.4%、「いない」が32.6%となっている

Q15 【現在、結婚していない方（Q12で2～4のいずれかを回答した方）】

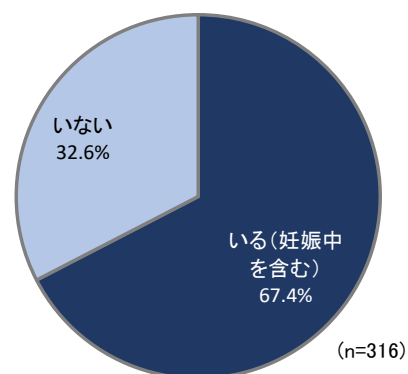
結婚していない理由を選択してください。（一つを選択）

	回答数	割合(%)
結婚の必要性を感じない	6	6.7
独身の自由さや気楽さを失いたくない	3	3.3
男女の出会いの場や機会が少ない	4	4.4
異性との付き合いがうまくいかない	2	2.2
今は仕事等に取り組みたい	4	4.4
今は趣味や娯楽を楽しみたい	2	2.2
結婚するにはまだ若い	22	24.4
経済的に不安がある	6	6.7
結婚の準備期間(婚約中)である	2	2.2
離婚したため	11	12.2
その他	28	31.1
合計	90	100.0



Q16 現在、お子さんはいますか。（一つを選択）

	回答数	割合(%)
いる（妊娠中を含む）	213	67.4
いない	103	32.6
合計	316	100.0

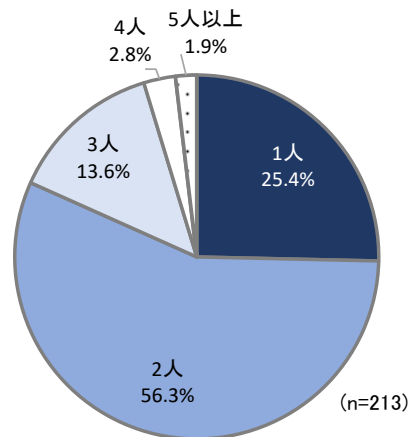


- 子どもの人数については、「2人」が56.3%で最も多く、ついで「1人」が多くなっている
- 配偶者以外に身近で子育てをサポートしてくれる人の有無については、「いる」が86.9%で多くを占めており、「いない」は13.1%である
- 出産・子育てで困ったときに主に頼るものとしては、「親」が32.4%で最も多く、ついで「配偶者」「インターネット」が多くなっている

Q17 【Q16で「1.いる」と回答した方】

お子さんの人数を教えてください。(一つを選択)

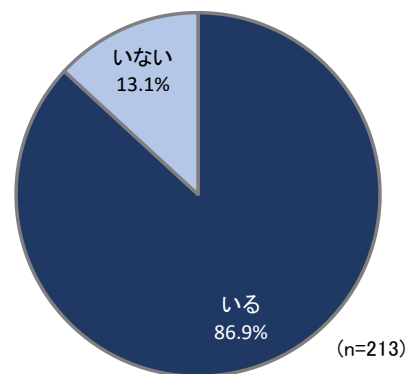
	回答数	割合(%)
1人	54	25.4
2人	120	56.3
3人	29	13.6
4人	6	2.8
5人以上	4	1.9
合計	213	100.0



Q18 【Q16で「1.いる」と回答した方】

配偶者以外に身近で子育てをサポートしてくれる人はいますか。(一つを選択)

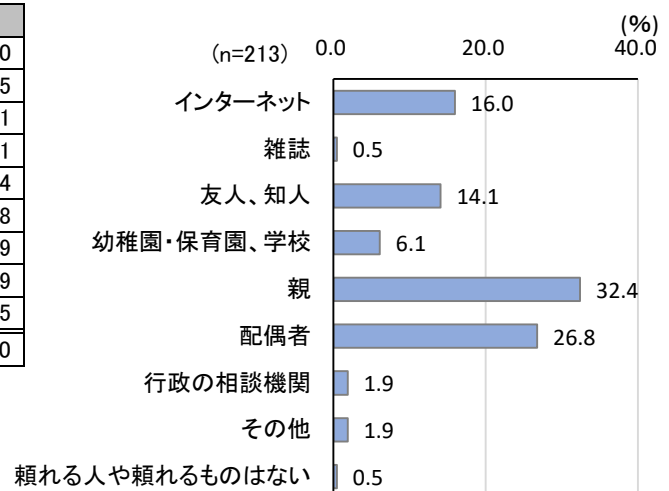
	回答数	割合(%)
いる	185	86.9
いない	28	13.1
合計	213	100.0



Q19 【Q16で「1.いる」と回答した方】

出産・子育てで困ったときに、主に何を頼りに解決しようと思いますか。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
インターネット	34	16.0
雑誌	1	0.5
友人、知人	30	14.1
幼稚園・保育園、学校	13	6.1
親	69	32.4
配偶者	57	26.8
行政の相談機関	4	1.9
その他	4	1.9
頼れる人や頼れるものはない	1	0.5
合計	213	100.0

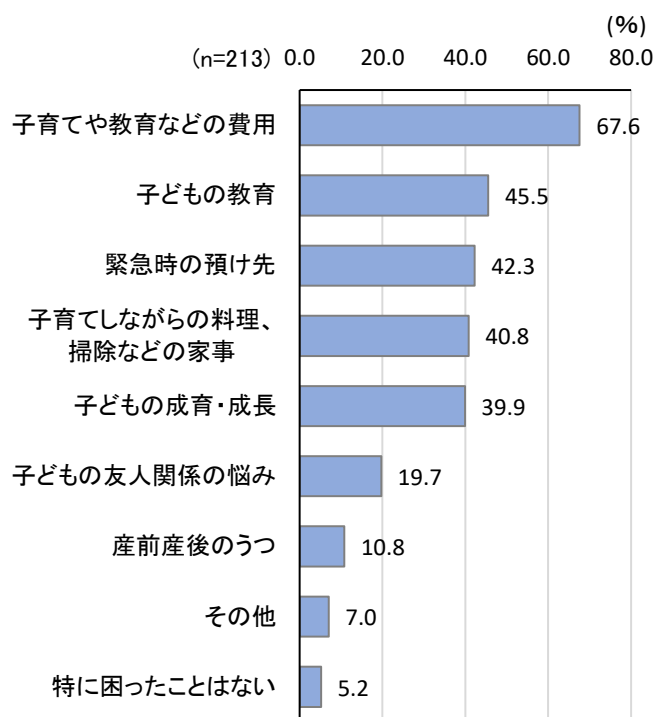


- 子育ての中での不安や困りごとについては、「子育てや教育などの費用」が 67.6%で突出して多く、ついで「子どもの教育」「緊急時の預け先」「子育てしながらの家事」「子どもの成育・成長」がそれぞれ 4 割前後となっている

Q20 【Q16で「1.いる」と回答した方】

子育ての中で、不安や困りごととしてあてはまるものは何ですか。（あてはまるものを全て選択）

	回答数	割合(%)
子育てや教育などの費用	144	67.6
産前産後のうつ	23	10.8
子育てしながらの料理、掃除などの家事	87	40.8
緊急時の預け先	90	42.3
子どもの成育・成長	85	39.9
子どもの教育	97	45.5
子どもの友人関係の悩み	42	19.7
その他	15	7.0
特に困ったことはない	11	5.2
合計	213	

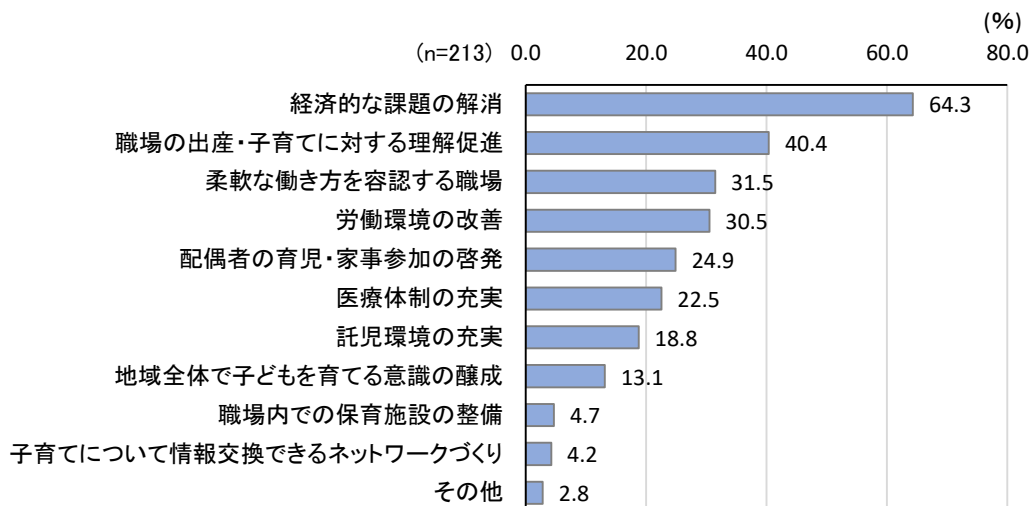


- 希望する人数の子どもを産み、育てるために必要なことは、「経済的な課題の解消」が64.3%で最も多く、ついで「職場の出産・子育てに対する理解促進」が多くなっている

Q21 【Q16で「1.いる」と回答した方】

希望する人数の子どもを産み、育てるために必要なことは何ですか。（3つまで選択）

	回答数	割合(%)
労働環境の改善	65	30.5
経済的な課題の解消	137	64.3
職場の出産・子育てに対する理解促進	86	40.4
柔軟な働き方を容認する職場	67	31.5
職場内での保育施設の整備	10	4.7
託児環境の充実	40	18.8
配偶者の育児・家事参加の啓発	53	24.9
地域全体で子どもを育てる意識の醸成	28	13.1
医療体制の充実	48	22.5
子育てについて情報交換できるネットワークづくり	9	4.2
その他	6	2.8
合計	213	

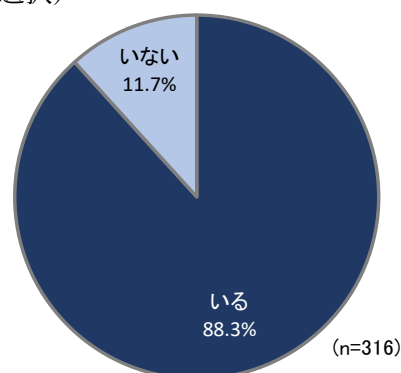


5. 近所付き合いや人とのつながりについて

- 身近に頼れる人の有無は、「いる」が88.3%で大半を占めており、「いない」が11.7%である。地域で孤立している若者世代は1割程度いると考えられる
- ご近所付き合いの状況は、「挨拶をする程度」が63.0%で最も多く、ついで「親しく付き合っている」が多くなっている
- 須坂市は新しい人が溶け込みやすい地域だと思うかについては、「そう思う」「ややそう思う」を合わせて54.2%で、半数以上がポジティブな反応を示している。しかし、「あまりそう思わない」「そう思わない」人も4割以上となっている

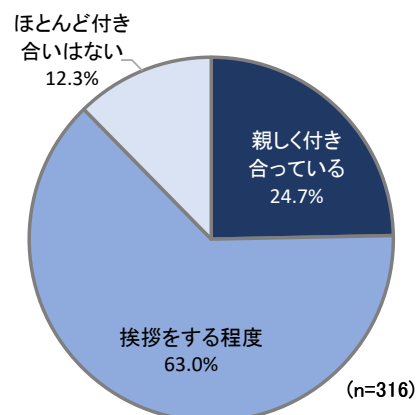
Q22 身近に頼れる人（家族・友人、知人）はいますか。（一つを選択）

	回答数	割合(%)
いる	279	88.3
いない	37	11.7
合計	316	100.0



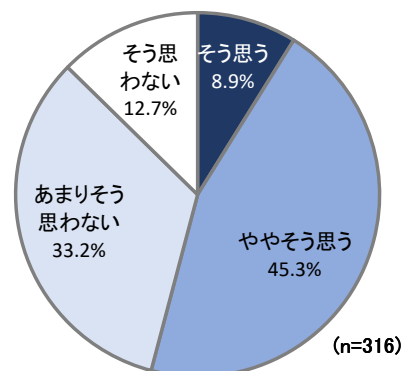
Q23 ご近所付き合いはしていますか。（一つを選択）

	回答数	割合(%)
親しく付き合っている	78	24.7
挨拶をする程度	199	63.0
ほとんど付き合いはない	39	12.3
合計	316	100.0



Q24 須坂市は新しい人が溶け込みやすい地域だと思いますか。（一つを選択）

	回答数	割合(%)
そう思う	28	8.9
ややそう思う	143	45.3
あまりそう思わない	105	33.2
そう思わない	40	12.7
合計	316	100.0

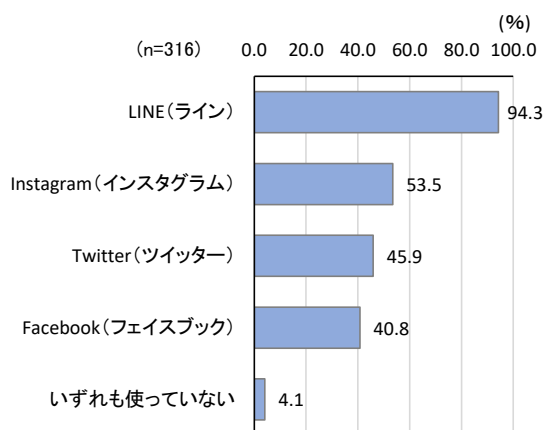


6. 利用しているメディアや市政への関心について

- 利用している SNS は、「LINE」が 94.3%で最も多く、ついで「Instagram」「Twitter」がそれぞれ半数前後となっている
- 市政への関心については、「とても関心がある」「関心はある」を合わせて 56.9%で過半数を占めている
- 市や地域の情報の把握に用いているメディアは、「広報」が 44.6%で最も多い

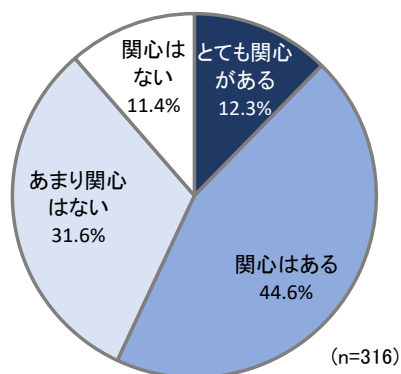
Q25 あなたが利用している SNS としてあてはまるものを全て選択してください。(あてはまるもの全てを選択)

	回答数	割合(%)
Facebook(フェイスブック)	129	40.8
Instagram(インスタグラム)	169	53.5
Twitter(ツイッター)	145	45.9
LINE(ライン)	298	94.3
いずれも使っていない	13	4.1
合計	316	



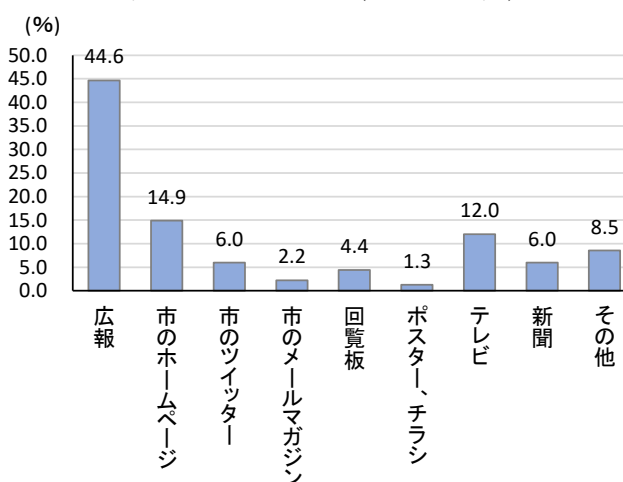
Q26 市政に関心はありますか。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
とても関心がある	39	12.3
関心はある	141	44.6
あまり関心はない	100	31.6
関心はない	36	11.4
合計	316	100.0



Q27 あなたは市や地域の情報はどのようなメディアで把握していますか。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
広報	141	44.6
市のホームページ	47	14.9
市のツイッター	19	6.0
市のメールマガジン	7	2.2
回覧板	14	4.4
ポスター、チラシ	4	1.3
テレビ	38	12.0
新聞	19	6.0
その他	27	8.5
合計	316	100.0



7. その他

- コロナ禍における生活や意識の変化については、「ある」が69.0%で半数以上を占めている

Q28 コロナ禍における「新しい生活様式」が掲げられる中、あなたの生活や意識に変化はありましたか。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
ある	218	69.0
ない	98	31.0
合計	316	100.0

